

厚生労働科学研究研究費補助金

肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究

平成14年度 総括研究報告書

主任研究者 中林 圭一

平成15（2003）年 3月

目 次

I. 総括研究報告

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究 ----- 1

中林圭一

(資料) ①平成14年度新規採択課題

②平成14年度新興・再興感染症研究事業における課題採択方針

③平成14年度厚生労働科学研究費補助金

(肝炎等克服緊急対策研究事業(肝炎分野)継続研究計画課題一覧

II. 分担研究報告

1. 肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究 ----- 7

石川 直子

厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野））

総括研究報告書

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究

主任研究者 中林圭一 国立感染症研究所 企画調整主幹

研究要旨

専門家による委員会を設け、肝炎等関連疾患の臨床医学的、基礎医学的研究の情報を集積し、それらの評価・分析を行った。

分担研究者

石川直子
（国立感染症研究所・国際
協力室長）

B. 研究方法

急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌、その他肝炎等関連疾患の予防、診断、治療、その他疫学に関する臨床医学的、基礎医学的研究の情報を集積し、これらの早期克服のための知見を総括する研究を実施する。

A. 研究目的

肝炎ウイルスに起因する急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌、その他肝炎等関連疾患について、その予防、診断、治療、その他疫学に関する臨床医学的、基礎医学的研究の情報を収集し、ウイルス肝炎等を早期克服するための総合的・総合的知見を集積することを目的とする。

C. 研究結果

- 1)平成14年度肝炎等克服緊急対策研究事業における課題採択方針を策定した。
- 2)平成14年度継続研究課題の中間評価を行い、研究継続の可否について検討した。

平成14年度新規採択課題

主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	交付決定額 (千円)
小竹 久平	国立感染症研究所	企画調整 主幹	肝炎等の早期克服のための研究の総合的 推進に関する総括研究	7,000
八橋 弘	国立病院長崎医療セン ター臨床研究部	部長	肝炎ウイルス等の標準的治療困難例に対す る治療法の確立に関する研究	40,800
石井 裕正	慶應義塾大学医学部消 化器内科学	教授	末期肝硬変に対する治療に関する研究	23,000
門田 守人	大阪大学大学院・医学 系研究科病態制御外科	教授	進行肝がんに対する集学的治療に関する研 究	34,000
藤原 研司	埼玉医科大学医学部	教授	肝がん患者のQOL向上に関する研究	13,500
加藤 宣之	岡山大学大学院医歯学 総合研究科	教授	肝炎ウイルスによる宿主細胞がん化メカニ ズムの解明に関する研究	12,500
油谷 浩幸	東京大学国際・産学共 同研究センター	教授	新規肝がん関連遺伝子の網羅的探索とDN Aチップを用いた遺伝子の相互関連性に関 する研究	29,000
小池 和彦	東京大学医学部感染症 内科	助教授	トランスジェニック・マウスを用いた肝がん メカニズムの解析	17,000
川本 俊弘	産業医科大学医学部衛 生学講座	教授	職場における慢性肝炎の増悪要因(化学物 質暴露等)及び健康管理に関する研究	6,000
菊池 秀	国立郡山病院	院長	輸血後肝炎に関する研究	5,000
山崎 親雄	社団法人日本透析医会	会長	血液透析施設におけるC型肝炎感染事故 (含:透析事故)防止体制の確立に関する研 究	17,000
白木 和夫	鳥取大学医学部小児科 学	名誉教授	C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関す る研究	13,500
松浦 善治	大阪大学微生物病研究 所エマージング感染症 研究センター	教授	慢性C型肝炎に対する治療用ヒト型抗体の 開発に関する研究	23,500
古屋 英毅	日本歯科大学歯学部	教授	歯科診療におけるC型肝炎の感染リスク低 減に関する研究	6,000

平成14年度肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野）における課題採
択方針

＜公募研究課題（公募課題番号）＞

（肝炎研究分野）

- (1) 肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究(14230101)
- (2) 肝炎等に対する診断、治療に関する臨床研究のうち次に掲げるもの
（肝炎分野）
 - (ア) 肝炎ウイルス等の標準的治療困難例に対する治療法の確立に関する研究
（14230201）
（肝硬変分野）
 - (イ) 末期肝硬変に対する治療に関する研究(14230301)
（肝がん分野）
 - (ウ) 3次元画像診断法を用いた肝がんの高精度術前局在診断による安全な肝切除法の開発に関する研究(14230401)
 - (エ) 進行肝がんに対する集学的治療に関する研究(14230501)
 - (オ) 人工肝臓による肝不全の治療の研究(14230601)
 - (カ) 既存の肝がん治療法の有効性に関する研究(14230701)
（キ） 肝がん患者のQOL向上に関する研究(14230801)
- (3) 肝炎等からの発がんメカニズム等の解明に関する研究のうち次に掲げる研究
 - (ア) 肝炎ウイルスによる宿主細胞のがん化メカニズムの解明に関する研究
（14230901）
 - (イ) 炎症による肝発がん促進メカニズムの解明に関する研究(14231001)
 - (ウ) 新規肝がん関連遺伝子の網羅的検索とDNAチップを用いた遺伝子の相互関連性に関する研究(14231101)
 - (エ) トランスジェニック・マウスを用いた肝発がんメカニズムの解析
（14231201）

- (4) 肝炎等の疫学的評価等に基づく健康管理等の対応に関する研究のうち次に掲げる研究
 - (ア) 肝炎に関する地域での健康相談等に関する研究(14231301)
 - (イ) 職場における慢性肝炎の増悪要因（化学物質ばく露等）及び健康管理に関する研究(14231401)
- (5) 肝炎等の院内感染等の防止対策に関する研究のうち次に掲げる研究
 - (ア) 肝炎ウイルスによる院内感染防止のための院内管理システムの開発及び運用に関する研究(14231501)
 - (イ) 輸血後肝炎に関する研究(14231601)
 - (ウ) 血液透析による肝炎ウイルス感染防止のための研究(14231701)
 - (エ) 歯科診療におけるC型肝炎の感染リスク低減に関する研究(14231801)
 - (オ) C型肝炎ウイルス等の母子感染の防止に関する研究(14231901)
- (6) 肝炎等の治療に関する新たな医薬品等の開発に関する研究のうち次に掲げる研究
 - (ア) 慢性C型肝炎に対する治療用ヒト型抗体の開発に関する研究(14232001)
 - (イ) 肝がんに対するワクチン療法に関する研究(14232101)
- (7) その他肝炎、肝硬変、肝がん等の予防、診断及び治療法等に資する研究であって、重要性及び緊急性が特に高い研究(14232201)

平成14年度厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業(肝炎分野)
 継続研究課題一覧

(単位:千円)

No.	開始年度	終了年度	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	平成14年度 交付決定額	平成15年度 継続交付 申請額	備考
1	13	15	林 紀夫	大阪大学大学院医学系 研究科	教授	C型肝炎ウイルスの感染 による肝炎・肝硬変及び 肝がん発生等の病態の 解明に関する研究	50,000	50,000	
2	13	15	吉澤 浩司	広島大学医学部衛生学 教室	教授	C型肝炎の自然経過およ び介入による影響等の評 価を含む疫学的研究	50,000	50,000	
3	13	15	熊田 博光	虎の門病院消化器科	部長	C型肝炎ウイルスの感染 者に対する治療の標準化 に関する臨床的研究	50,000	50,000	
4	13	15	鈴木 一幸	岩手医科大学第一内科	教授	肝がんの発生予防に資 するC型肝炎検診の効率 的な実施に関する研究	37,000	37,000	
5	13	15	川崎 誠治	順天堂大学医学部第2 外科学講座	教授	肝がんに対する肝移植の 有効性とその適応基準の 確立に関する研究	13,000	16,000	
6	13	15	森 正樹	九州大学生体防御医学 研究所	教授	慢性肝障害合併肝がんの 治療適応決定のための 肝炎・肝硬変DNAチップ の開発	45,000	50,000	
7	13	15	小俣 政男	東京大学大学院医学系 研究科	教授	肝炎対策としての肝がん の研究	38,000	43,000	
8	13	15	橋田 充	京都大学大学院	教授	新しい肝がん発症予防法 および治療法の開発に關 する研究	14,000	15,000	
9	13	15	奥坂 拓志	国立がんセンター中央 病院第一領域外来部 胆・膵臓科	医長	既存の肝がん治療法の 有効性に関する研究	17,000	15,000	
10	14	15	古屋 英毅	日本歯科大学歯学部	教授	歯科診療におけるC型肝炎 の感染リスク低減に關 する研究	6,000	10,000	

平成14年度厚生労働科学研究費補助金 肝炎等克服緊急対策研究事業(肝炎分野)

継続研究課題一覧(続き)

(単位:千円)

No.	開始年度	終了年度	主任研究者	所属施設	職名	研究課題名	平成14年度 交付決定額	平成15年度 継続交付 申請額	備考
11	14	16	八橋 弘	国立病院長崎医療センター臨床研究部	部長	肝炎ウイルス等の標準的治療困難例に対する治療法の確立に関する研究	40,800	40,800	
12	14	16	石井 裕正	慶應義塾大学医学部消化器内科学	教授	末期肝硬変に対する治療に関する研究	23,000	48,000	
13	14	16	門田 守人	大阪大学大学院・医学系研究科病態制御外科	教授	進行肝がんに対する集学的治療に関する研究	34,000	50,000	
14	14	16	藤原 研司	埼玉医科大学医学部	教授	肝がん患者のQOL向上に関する研究	13,500	13,500	
15	14	16	加藤 宣之	岡山大学大学院医歯学総合研究科	教授	肝炎ウイルスによる宿主細胞がん化メカニズムの解明に関する研究	12,500	12,500	
16	14	16	油谷 浩幸	東京大学国際・産学共同研究センター	教授	新規肝がん関連遺伝子の網羅的探索とDNAチップを用いた遺伝子の相互関連性に関する研究	29,000	45,000	
17	14	16	小池 和彦	東京大学医学部感染症内科	助教授	トランスジェニック・マウスを用いた肝発がんメカニズムの解析	17,000	30,000	
18	14	16	川本 俊弘	産業医科大学医学部衛生学講座	教授	職場における慢性肝炎の増悪要因(化学物質暴露等)及び健康管理に関する研究	6,000	6,000	
19	14	16	菊池 秀	国立郡山病院	院長	輸血後肝炎に関する研究	5,000	10,000	
20	14	16	山崎 親雄	社団法人日本透析医会	会長	血液透析施設におけるC型肝炎感染事故(含:透析事故)防止体制の確立に関する研究	17,000	30,000	
21	14	16	白木 和夫	鳥取大学医学部小児科学	名誉教授	C型肝炎ウイルス等の母子感染防止に関する研究	13,500	15,000	
22	14	16	松浦 善治	大阪大学微生物病研究所エマージング感染症研究センター	教授	慢性C型肝炎に対する治療用ヒト型抗体の開発に関する研究	23,500	33,000	
23	14	16	中林 圭一	国立感染症研究所	企画調整主幹	肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究	7,000	7,000	

厚生労働科学研究費補助金（肝炎等克服緊急対策研究事業（肝炎分野））

分担研究報告書

肝炎等の早期克服のための研究の総合的推進に関する総括研究（分担報告書）

分担研究者 石川直子 国立感染症研究所 国際協力室長

研究要旨

肝炎等の早期克服のため、より効果的な研究を推進できるよう、その研究課題の設定、研究者の選考、研究成果について、肝炎等の専門家からなる委員会で評価・検討を行った。

A. 研究目的

肝炎ウイルスに起因する急性肝炎、慢性肝炎、肝硬変、肝癌、その他肝炎等関連疾患の予防、診断、治療、その他疫学に関する研究等が数多く行われる中、肝炎克服のための新たな施策の展開に向け、より効果的な研究が実施されるよう、その研究内容、研究者、期待される成果等について、専門家による評価を行う。

B. 研究方法

平成14年度肝炎等克服緊急対策研究事業において、研究課題の採択についての事前評価委員会、研究の継続の可否を検討する中間・事後評価委員会を実施し、適

切な課題の設定や研究者の選考、研究成果についての評価を行った。

C. 研究結果

- 1) 平成14年度継続研究課題22件について中間評価を行い、研究継続の可否について検討した。その際、研究開始後2年が経過した研究者については、質疑応答を含めた学会形式の成果発表を行い、改善を要する点等について直接研究者に指導し、改善を求めた。
- 2) 平成14年度新規申請課題の事前評価を行い、13課題に絞り込んだ。